

第13版 環境レポート

2017年10月～2018年10月



豊国石油株式会社

環境宣言

基本理念

豊国石油株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減及び環境保護に努力します。

方針

豊国石油株式会社は各種潤滑油製品の研究開発・製造、販売に係わる全ての活動、製品及びサービスの環境影響を低減するために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境の調和を目指します。

1.当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。
なお環境保護には、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応などを含みます。

2.当社の活動、製品及びサービスに係わる環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。

3.当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。

No.1	電力使用量の削減	(全社活動)
No.2	環境啓発活動	外部啓発 (全社活動)
	内部啓発	(全社活動)
No.3	廃プラの再資源化	(製造課)
No.4	5Sを取り入れた快適な職場づくり	(総務部・工務課・管理課)
No.5	5S活動による製品外観汚れの防止	(業務課)
No.6	産業廃棄物の削減(サンプル容器分別回収)	(製品開発事業部)
No.7	消耗品の使用量削減(検査不良により発生する廃棄物の削減)	(品質管理課)

4.一人ひとりが環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境宣言を全従業員に周知するとともに社外へも公表します。

5.地域の環境改善活動に積極的に参画します。

No.1 電力使用量の削減

活動目的

- ・エアコン更新による事務所棟の電力削減
- ・比較的似たような気候であった第9版の水準を維持しながら作業環境の改善を目指す

活動内容

- ・製造課の各工場にある加温庫及び、エアコン温度設定の管理

加温庫の温度確認



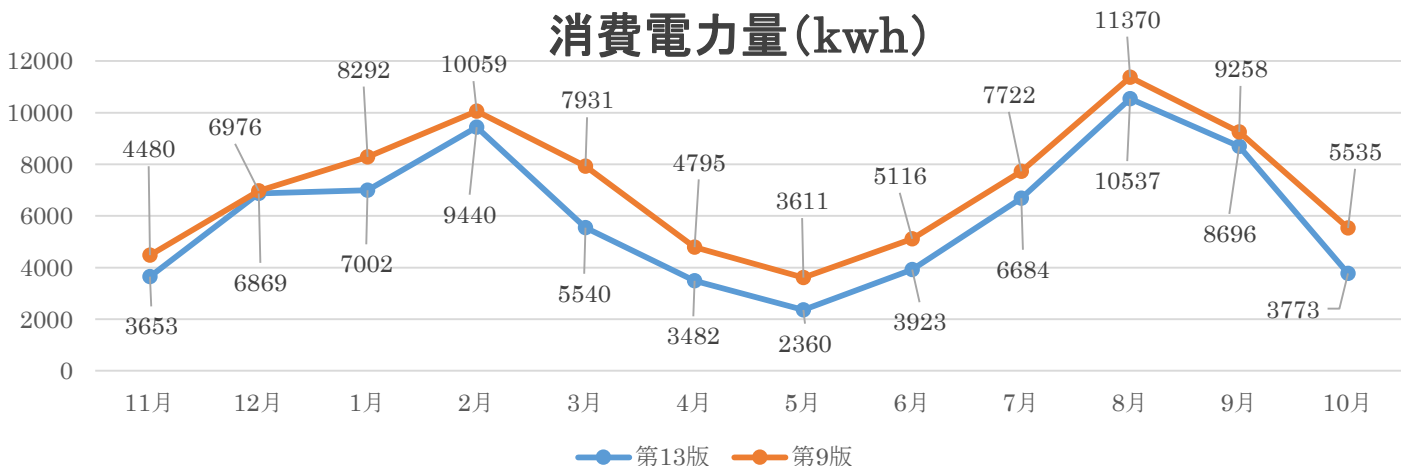
エアコンフィルター清掃



加温庫内のカーテン使用確認



消費電力量(kwh)



結果

年間を通して比較年度を下回ることが出来ました！！

No.2 環境啓発活動(外部)

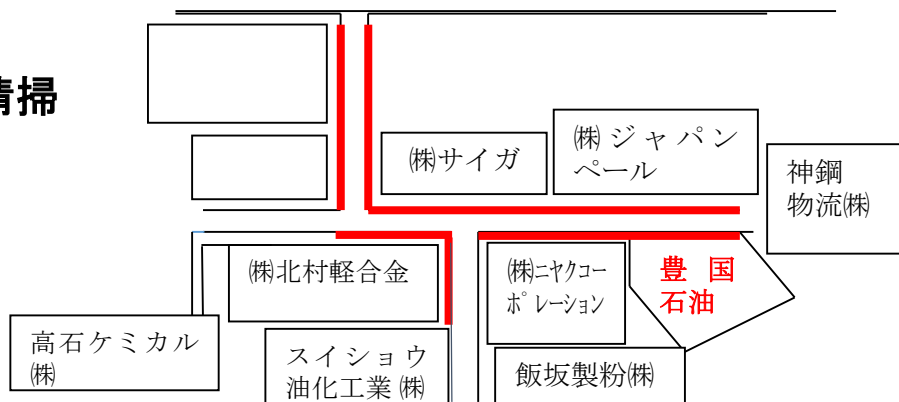
活動目的

- ・歩道利用者の安全面と環境美化のための清掃活動を目的とする
- ・清掃活動を通じ隣接企業との交流を図る

活動内容

- ・2ヶ月に1回奇数月
工場周辺の歩道の清掃
- ・隣接企業との交流

参加企業及び活動範囲



活動風景



活動結果



活動後



活動後



No.2 環境啓発活動(内部)

活動目的

- ・環境への意識改革を目標として、5S活動を展開する
- ・作業しやすい環境にて事故防止に努め、環境負荷の低減を図る

活動内容

- ・2ヶ月に1回偶数月
- ・工場敷地内の清掃

活動風景



活動後



活動後



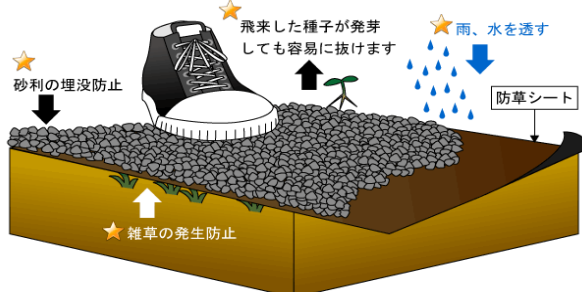
また、今年からは工場周辺の雑草対策の検討を始めました。

砂利下で絶対的な効果！



important
砂利下に敷くことで劣化し難く、機能は半永久的に期待できます。

砂利下に
必須！



防草シートのみ



防草シートと砂利



No.3 廃プラの再資源化

活動目的

- ・廃プラスチックの資源化を目標とする

活動内容

- ・前年に引き続き廃プラスチックの種類、量を把握
- ・前期から引き継いだ廃プラスチックの資源化

前期までの回収品



プラドラム



プラ小缶



ストレッチフィルム



PPバンド



今期より追加された回収品



ドラムキャップ

今期の廃プラ回収量

ポリドラム**543**本 ポリ小缶**469**缶

ストレッチフィルム**8**袋 PPバンド**2**袋 プラカップ**1**袋

1000L入のフレコンバッグ計11袋



回収された廃プラ製品は、業者を通じタイヤストッパーなど新たなプラ製品として生まれ変わります。



No.4 5Sを取り入れた快適な職場づくり

活動目的

- ・5S活動を通して安全で、働きやすい職場環境をつくる
- ・お客様が気持ちよく来社頂ける環境をつくる

活動内容

- ・事務所棟の5Sを計画し実行する
- ・各自に5Sの周知徹底を図る

給湯室、玄関など事務所内の
清掃活動を行っております。

活動風景



5S勉強会実施風景

5Sに関する資料を作成し、KES
活動についての勉強会を毎年
実施しております。



No.5 製品外観汚れの防止

活動目的

- ・部署内で5S活動を推進し、製品外観汚れの防止、作業の効率化、事故防止及び、環境影響への負荷軽減を図る

活動内容

- ・整理整頓並びに清掃活動を行う事で、危険箇所を発見し事故防止に繋げる

製品倉庫の側溝と溜枳の清掃



活動前



活動後



ドラムキャップの補修



補修



製品倉庫の棚更新と周辺の整頓



No.6 産業廃棄物の削減

活動目的

- ・産業廃棄物の削減
- ・プラスチック回収率を90%以上にする

活動内容

- ・部署内から出る使用済みサンプル容器を分別回収する

回収対象

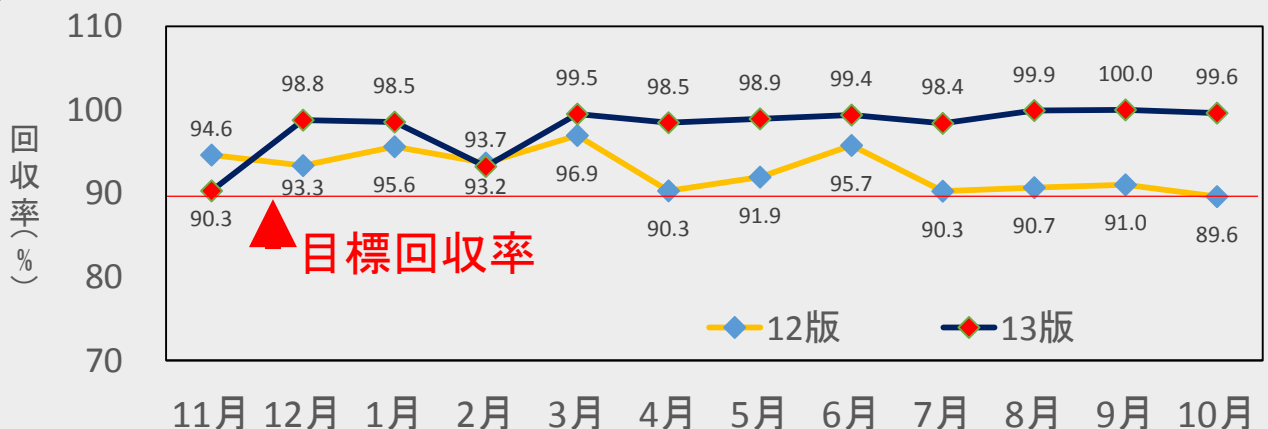


HDPE
高密度ポリエチレン
LDPE
低密度ポリエチレン
PP
ポリプロピレン

廃棄基準「例」

水溶性、ポリブテン等、粘着質なものは少量残存していても回収可能。
中身を垂らした後、固形物が残るものは回収不可。
焼入れ油等使用油、垂らしきれば色が残っても回収可能。

年間回収率



今期は、廃棄手順のマニュアルを作成し、
処理方法統一することで回収率の向上につながった。

No.7 消耗品の使用量削減

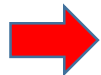
活動目的

- ・検査不良によって発生する廃棄物の削減

活動内容

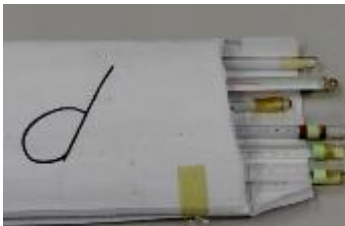
- ・作業環境の改善活動及び勉強会を実施し、基礎知識を高めることにより検査不良を未然に防ぐ

活動事例



収納の整理とラベル表示

この収納に、消耗品の予備を集めることにより、消耗品が切れた際、別の場所まで取りに行く無駄な動きが減った。



点検・校正用温度計の保管方法の見直し

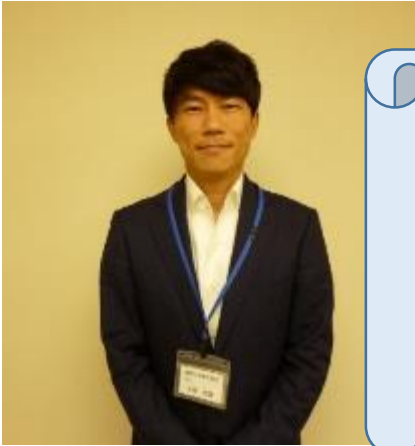
カバーに入れ、表示を見直すことで、スムーズに作業を行なうことが出来るようになった。



ガラスビン収納数の表示

これにより、最大収納数がわかり、収納数以上の物を持ってきて補充することが無くなった。

最高責任者コメント



代表取締役社長 上原虎彦

石油資源は当社にとってなくてはならない大切なものです。その限りある資源のおかげで私たちの日々の仕事、生活が成り立っています。もちろん、それ以外の資源・環境・地域のインフラにもあてはまります。その事実に対して感謝を忘れないために、気持ちを行動で表していきたい。これが環境改善活動の最大の目的です。
また、社会全体の持続的な発展のために環境保全の活動を行うことは、もはや事業活動を行う企業として当然の責務といえます。
第13版の実行責任者、実行委員、活動に参加した全ての社員に心から敬意を表します。ありがとうございました。

環境安全グループ長コメント



五本上敬司

KES第13版が10月で終了しました。この1年間実行責任者、実行委員をはじめ従業員の皆さん、KES活動にご協力頂き有難うございました。特に、実行責任者の方はいろいろと大変な事もあったと思いますがご苦労さまでした。

この第13版では総合適合性評価が12ヶ月間全てAとなり、私の記憶では初めての事と思います。これも、本当に従業員皆さんのご理解と協力のお陰だと思います。

環境管理責任者は西川善雄さんにバトンを渡しますがこれからもKES活動宜しく願いいたします。

環境安全グループ 事務局コメント



畦池由香

KES環境マネジメントシステムを取り入れて、12年目が終了しました。当初は手探り状態でしたが、お蔭様で現在では活動も定着しました。実行責任者が主となり、実行委員と共に様々なアイデアを出し、各活動に取り組んでおります。

事務局として携わっていると大勢の方々のご理解、ご協力の基に当社のKESが成り立っていることを深く実感し、感謝致します。

これからも実行責任者、実行委員をはじめ従業員が一丸となり、末永く継続が出来るように努力して参ります。

😊 実行責任者 😊



上段左より
下段左より

石渕 雅
塚本 征伸

新谷 憲昭
土肥 泰明

森 則之
佐野 正典

西川 司
三野 真哉

実行責任者コメント

No.1 電力使用量の削減 石渕 雅



第11版・第12版から引続き、第13版も事務所棟の電力使用量の削減をテーマに1年間活動してまいりました。

暑い日も寒い日も皆様にはエアコンの使用方法など、お願いすることが多くあり、大変ご迷惑をお掛けしましたが、節電意識を持って取り組んで頂いたので、節電目標を達成することが出来ました。

実行委員の方々と、活動にご協力して頂いた皆様に感謝しております。

No.2 環境啓発活動(外部) 西川 司



今期の活動も、高砂2丁目の周辺歩道の清掃を行いました。

毎回ご多忙の中、近隣企業の皆様や従業員の皆様、多くの方にご参加頂きました。ありがとうございました。

皆様のご協力のおかげで、事故や怪我もなく無事に終了することができました。

第13版で自身の実行責任者としての活動は終わりですが、外部啓発活動に参加する際は、近隣企業の方、参加している方とコミュニケーションを取り、活動を盛り上げていきたいと思っています。



No.2 環境啓発活動(内部) 森 則之

社員の皆様には貴重な時間を割いて御協力して頂き有難うございました。
回を重ねる毎に作業手順も良くなり、意識改革を目標とした清掃活動になったと思います。

今回は一部、防草シートと砂利で雑草対策を行いました。

来期以降の活動で成果が表れると期待しています。

今後、環境に対する意識が、一人一人レベルが上がればと思います。



No.3 廃プラの再資源化 新谷 憲昭

工場から排出される廃プラスチックも徐々に増えており、順調に活動範囲を広げることができました。

最近プラスチックが海に投棄され、環境を悪化させていると言われていますので、個人的にもリサイクル活動により関心を持ちたいと思いました。

この1年、部署内だけでなく部署外の方の協力もあり、活動を進められたと思います。ありがとうございました。

再資源化活動は来期も続きますので、引き続きご協力よろしくお願い致します。



No.4 5Sを取り入れた快適な職場づくり 塚本 征伸

事務所棟の清掃活動ということで1年間やってまいりました。

活動に参加して下さった方々の協力もあり、普段あまり清掃できない箇所を綺麗にすることが出来ました。

1年間ありがとうございました。

ただ、実行責任者としては、至らない部分も多々あり。まとめる立場の難しさを感じる1年でもありました。

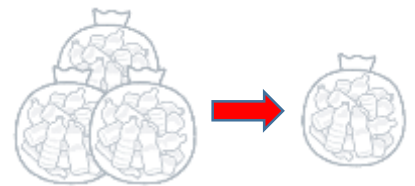
No.5 製品外観汚れの防止 三野 真哉

活動を通して、課内一人一人の意識が高まり、5S活動を習慣付け、安全な職場環境を築き上げる事ができました。これに留まらず、引き続きさらなる発展を目指し、課内一体となり環境問題へ取り組んで参ります。1年間有難う御座いました。



No.6 産業廃棄物の削減 土肥 泰明

今期は、当番制の実施に重点を置いた活動を行いました。当初は、なかなかルールが浸透せず、部署員の皆様にご迷惑をおかけしました。また、多くの協力もいただいたおかげで全月において目標達成率を下回ることなく、終了することができました。さらには、後半はほぼ100%の回収率で推移することができました。1年間ありがとうございました。今後も産業廃棄物の削減は続きますので、製品開発事業部の一員として取り組んでいきます。



No.7 消耗品の使用量削減 佐野 正典

1年間活動を通して、ご協力頂いた品質管理課員の方々にはこの場を借りてお礼申し上げます。終わってみると短かったような気がします。品質管理課内はまだまだ改善できそうな所がありますので、今後も作業環境の改善をして行きます。



